


|  座間市情報提供 | | 情報提供日 令和3年1月7日 |
|--|--|-------------------|
| タイトル | 令和初の市指定重要文化財「北条藤菊丸棟札」 | |
| 概要 | 市教育委員会では、鈴鹿明神社所蔵の「北条藤菊丸棟札」を市指定重要文化財（工芸品）に指定しました。 | |
| 目的、得られる効果など | 新しく文化財となった物件及びその歴史的・文化財的な背景を市民に周知するため。 | |
| 内容、セールスポイントなど | <p>「北条藤菊丸棟札」は、戦国時代の弘治2年（1556）に、市内の鈴鹿明神社が社殿を再建した際、戦国武将北条氏照が、幼名「藤菊丸」の名で寄進した記録であり、長く同神社に伝わって来たものです。藤菊丸の名が記された古文書等は全国で2例しかなく、北条氏照による座間地域の支配を研究する上でも貴重な歴史資料であり、近年学術的に注目を集めてきました。</p> <p>文化財指定にあたり、市教育委員会から諮問を受けた市文化財保護委員会では外部有識者を加えた調査を行い、江戸幕府公式の地誌である『新編相模国風土記稿』において、文字が薄く判読不能とされた2文字（□□藤原高家）を、赤外線写真により解読することに成功しました。判読された肩書とその人名「願主藤原高家」が何者なのかについては、今後の研究が期待されます。</p> <p>なお、本記者会見の直後にハーモニーホール座間小会議室にて開催する指定書交付式では、文化財の原本を展示します。 ※棟札とは、神社仏閣等の建物の棟上げを記念して寄進者や造営日等を記した木製の札です。</p> <div data-bbox="564 1339 815 1854" data-label="Image"> </div> <p data-bbox="858 1765 1337 1839">市指定重要文化財「北条藤菊丸棟札」 （工芸品、鈴鹿明神社所蔵）</p> | |
| 問い合わせ先 | 教育部 生涯学習課 市史文化財担当 TEL046（252）8431 | |